# 家庭学習の手引き

高松市立川東小学校

## はじめに

本校では、児童の学力向上をめざし、家庭学習が習慣化するような取組を行っています。特に、家庭で学習したことをもう一度振り返ることは、内容を確実に身に付けるためにたいへん効果的です。また、宿題などの与えられた課題以外に、自分で課題を見つけたり、方法を工夫したりして自分流の勉強の仕方を見つけることもできます。家庭学習で、自分なりの学び方（よりよい学習習慣）を身に付けることは将来きっと役に立つと思います。

保護者の皆様には、お子様と一緒にこの手引きを読んでいただき、よりよい学習習慣づくりのために、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 家庭学習のよさ

**勉強する習慣を定着させる**

**学んだことを授業や生活で活用できる**

**できる楽しさや学ぶ喜びを感じることができる**

**基礎学力の向上**

## 家庭学習の考え方

**自ら学ぶ習慣を身に付けよう**

中学校へのよりよい接続

六年間のスパンで家庭学習の基礎づくり

### 自分なりの学習スタイルの獲得

高学年

★ 伸ばしたい力を分析して、見通しをもって
★ 自分の興味や必要性を追究しながら
★ 計画的に学習に取り組む

### ノートの使い方や多様な学習スタイルにふれる

中学年

★ いろいろなやり方・書き方をひとつずつじっくりと
★ 宿題以外にも少しずつパワーアップノートに取り組む

### まずは机の前にすわる習慣づくり

低学年

★ 毎日宿題をきちんと
★ 生活リズムの見直しと家庭での約束ごと

**まず宿題**

自分で決めたことが守れたら、ほめて　力づけて　やる気ＵＰ！

## 家庭学習の方法

**ゲームなどせずに**

| | |
|---|---|
| 静かな場所で<br>姿勢よく集中して | ・ゲーム等余計なものを置かないなど、各家庭、各児童に合った集中できる環境づくりを心がけましょう。 |
| 文字は<br>丁寧に | ・文字は丁寧に書くのが鉄則。見直しがしやすいように、読みやすい文字を意識したノート作りを習慣化しましょう。 |
| 必要な道具を<br>そろえる | ・途中で道具を探したり、取りに行ったりすると、集中力が散漫になります。辞書や教科書、ドリルなど、必要なものを準備してから始めましょう。 |
| めあてと<br>振り返りを<br>しっかり | ・自分がこれから何を勉強するのか、どのように進めるのか、その日のめあてを明確にすることで、集中して取り組むことができます。<br>・その日の学習について、どこが難しかったか、めあてが達成できたかを「振り返り」に書きましょう。 |
| 復習と<br>答え合わせを<br>しっかり | ・間違えたところをそのままにせず、その都度間違い直しをする習慣を身に付けましょう。<br>・明日の準備を確認しましょう。 |

**最後まで丁寧に**

| | |
|---|---|
| 目安の<br>時間 | ・パワーアップ学習<br>学年×１０分＋１０分　が目安です。 |

## 保護者の関わり方

**大切なことは**

★　できなくても怒らない。
★　やらないことを叱るより、頑張ったことをほめる。
★　分からないようだったら、前の学習に戻って復習させる。
★　自分の力でできるように、学年に応じてヒントを与える。
★　困った問題には、担任が分かるように〇や△を付けておく。